

子育て情報

ままちっ

表紙イラスト

募集します!



「子育て情報ままちっ」の表紙イラストを担当してくださる方を募集します!
あなたの描いたイラストがままちっの表紙になり、
阿倍野・東住吉周辺に6000部が配布されます。
絵を描くのが好きな方、お気軽にご応募お待ちしております!
※応募多数の場合は選考となります。

任期 2025年4月発行号～2026年1月発行号
※場合により延長をお願いする可能性あり

締切
12/20
(金)

応募はメールから



info@codomoto.jp

子育てをテーマにしたオリジナルイラストを数点添付の上、件名「表紙イラスト」、本文に①氏名②住んでいる町名を明記しご応募ください。

STAFF'S VOICE

「今が一番かわいいよ」とよく声をかけてもらい、わが子の今を目に焼き付けようと思う反面、自分自身の「今」も今この瞬間しかないという子育てを通して強く感じるようになりました。弟の出産までには娘とよく行ったままちっは娘とよく娘がひろばでの写真を見返して、「こまた行きたい!」と話してくれました。また言葉が話せないときから自分の目で見て感じて記憶してるんだなと感動しました。今“見て感じることをお互いに尊重していきたいです”
(まーち)

2025年初春に、ままちっ初の絵本を出版します!イラストの掲載許可をいただきイラストページが届くたびに、早く読んでいただきたい!という想いが募っています。今出版に向けてクラウドファンディングに初挑戦中です。出版までには、子どもたちのためにと本当にたくさんの方が関わってくださっています。みなさんに「まちっ絵本」が届きますように。そして「まちっ絵本」を読んで語っておでかけして、今しかないかけがえのない時間を楽しく過ごしていただけたらうれしいです
(ととちゃん(こちゃん))

高畑先生に 聞きました



高畑産婦人科
院長 高畑 暁先生

開業68年となる高畑産婦人科院長。6歳・2歳の子育て中で、徹底して妊婦さんに寄り添った丁寧な診療に取り組む。

Q まもなく2人目を出産します。上の子がもうすぐ2歳のため、産後、上の子も一緒に外出や私生活どれくらい動いていいの不安です...

個人的な意見ですので、参考までにお読みください。

通常の出産で何の問題もなく退院された場合、体と相談しながらできることをやっていたら大丈夫だと思います。共働き、核家族が進む中で産後は元気でも寝ておきましょうというのは不可能なケースが多いと思います。

外来でもいつから自転車に乗っていいかという質問をよく受けますが、痛くなければいつでもいいですよと説明することが多いです。抱っこひもや、チャイルドシートも新生児から使用できるものが出ており、それらをうまく活用すれば問題ないのではないかと思います。

感染という観点では、母親からもらった免疫により乳児は母親同等の免疫力をもっています。また、最近の話題としては、新しいワクチンもあります。RSウイルスという風邪の原因で有名なものに対して、妊娠28週以降の母親に接種することで免疫が胎児に移行し、生後半年程度までの赤ちゃんが免疫を得られるワクチンが承認・接種されはじめています。約3〜4万円の自己負担はかかりますが、36週以降で生まれた赤ちゃんにとって生後6か月までにRSウイルスに感染した場合、重症化リスクが高いことからワクチンで重症化を防ぐことが期待されています。このワクチンは出産より2週間以上前に接種することが推奨されています。外出機会が多くなる可能性がある場合、そういった選択もあると思います。

新生児、幼児は気温・気流・湿度・輻射熱といった環境の変化に左右されやすい特徴があり熱中症、低温症に注意し、行動しただければと思います。

高畑産婦人科

大阪市東住吉区駒川1-7-3

Tel. 06-6719-0185

●北田辺駅徒歩2分 ●駐車場あり



	月	火	水	木	金	土
09:00 ～12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ～16:00	—	★	—	★	—	★
17:00 ～19:30	●	—	●	—	●	—

●院長(高畑 暁)診察

★産後【産後検診・1ヵ月健診】(土曜日は第2・4週のみ)
小児科【予防接種・後期検診】

日曜日・祝日は休診です。

●編集・発行／一般社団法人codomotomamachichi

※本紙92号の発行は掲載されている企業や医院、お店などの協賛によって賄われています。
今号のスポンサー／いわい歯科医院、高畑産婦人科、整体nicono、だいいゅうどう鍼灸接骨院、ふじわら歯科、RAKUTO天王寺校(敬称略)

●問い合わせ先／info@codomoto.jp

●次号発行日／2025年1月15日(予定)



ご感想をお寄せください

